

2024年度 シラバス (授業細目表)

科目名	資格取得 フラワー装飾技能士2級			履修区分	必修	選択
受講対象	2年生 全コース	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	5月～6月	時間数	45		単位数	1.5
授業概要	フラワー装飾技能士2級合格を目指し、デザインにおける基本的な知識と技術を習得する。	到達目標	フラワー装飾技能士2級合格			
担当教員 プロフィール	山崎佳代子 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会本部講師。職業訓練指導員。1級フラワー装飾技能士。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。 小池智子 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会本部講師。職業訓練指導員。1級フラワー装飾技能士。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。					
テキスト・教材	学科問題集 実技試験問題 (プリント)					
成績評価方法	筆記試験50% レポート0% 実技50% 発表0% その他 (出席率・授業態度など) 0%		認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。		

授 業 計 画				
回	月日	指導項目	指導内容	備考
1	5/17金 AM	試験内容説明 実技演習①	試験内容説明 課題1 花束A	講義・演習
2	5/17金 PM	実技演習②	課題2 トライアングラー・ファン	演習
3	5/24金 AM	実技演習③	課題1 花束B・花束A	演習
4	5/24金 PM	実技演習④	課題3 キャスケード	演習
5	5/31金 AM	実技演習⑤	課題2 ホリゾンタル 他	演習
6	5/31金 PM	実技演習⑥	課題3 クレセント	演習
7	6/7金 AM	模擬試験①	課題1 花束 課題2 アレンジメント	演習
8	6/7金 PM	模擬試験②	課題3 ブーケ	演習
9	6/14金 AM	模擬試験③	課題1 花束 課題2 アレンジメント	演習
10	6/14金 PM	模擬試験④	課題3 ブーケ	演習
11				
12				
13				
14			※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間 (0.5単位) を認定する	
15			※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間 (0.5単位) を認定する	
16				
他教科との関連 フラワーデザイン			欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は単位認定不可となり、補講は行わない。	備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間 (1単位) 認定する。

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	資格取得 フラワー装飾技能士3級			履修区分	必修	選択
受講対象	1年生 全コース	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	6月～7月	時間数	45		単位数	1.5
授業概要	フラワー装飾技能士3級合格を目指し、デザインにおける基本的な知識と技術を習得する。	到達目標	フラワー装飾技能士3級合格			
担当教員 プロフィール	高野真樹子 1級フラワー装飾技能士。本校教員・実習店舗スタッフ兼務。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。 水本寿美江 1級フラワー装飾技能士。本校教員として10年以上フラワーデザインの技術指導に携わる。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。					
テキスト・教材	学科問題集 実技試験問題（プリント）					
成績評価方法	筆記試験50% レポート0% 実技50% 発表0% その他（出席率・授業態度など）0%		認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。		

授 業 計 画

回	月日	指導項目	指導内容	備考
1	5/31金 AM/PM	試験内容説明 実技演習①	試験内容説明 ブートニアの制作方法を学ぶ	講義・演習 AM:Aグループ PM:Bグループ
2	6/7金 AM/PM	実技演習②	花束・リボンの制作方法を学ぶ ブートニアの制作方法復習	演習 AM:Aグループ PM:Bグループ
3	6/14金 AM/PM	実技演習③	花束の制作方法復習 アレンジメントの制作方法を学ぶ	演習 AM:Aグループ PM:Bグループ
4	6/21金 AM/PM	実技演習④	リボン・花束・アレンジメント・ブートニアの復習	演習 AM:Aグループ PM:Bグループ
5	6/28金 AM	模擬試験①	本番同様に時間を計って実技試験復習	演習
6	7/5金 AM	模擬試験②	本番同様に時間を実技試験復習	演習
7	7/12金 AM	模擬試験③	本番同様に時間を図って実技試験復習	演習
8	7/19金 PM	模擬試験④	本番同様に時間を図って実技試験復習	演習
9				
10			※Aグループ：学籍番号2405～2421（12名） ※Bグループ：学籍番号2423～2442（12名）	
11				
12				
13			※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間（0.5単位）を認定する	
14			※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間（0.5単位）を認定する	
15				
他教科との関連 フラワーデザイン			欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は単位認定不可となり、補講は行わない。	備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間（1単位）認定する。

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	資格取得 園芸装飾技能士3級		履修区分	必修	選択
受講対象	2年生 全コース	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	5月～7月	時間数	45		単位数 1.5
授業概要	園芸装飾技能士3級合格を目指し、必要な知識と技術を習得する。 1年次の選択「園芸装飾」受講は必須	到達目標	園芸装飾技能士3級合格		
担当教員 プロフィール	狩野歩 大学・専門学校で園芸を学び、インドアガーデンや造園・貸植木の会社で実務経験を積む。現在は、おもに植栽関連の仕事に従事。園芸装飾技能士1級・職業訓練指導員免許を持つ。豊富な実務経験をもとに、より実践的な指導で合格を目指す。				
テキスト・教材	園芸装飾必携 過去問題集				
成績評価方法	筆記試験0% レポート0% 実技90% 発表0% その他（出席率・授業態度など）10%	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。		

授 業 計 画

回	月日	指導項目	指導内容	備考
1	5/30木 PM	技能検定に向けて①	検定で使用する道具・資材の説明・学科対策	講義
2	6/6木 PM	技能検定に向けて②	緑化杉テープの取り扱い方の説明・学科対策	講義・演習
3	6/13木 PM	技能検定に向けて③	つき棒・竹べらづくり・学科対策	講義・演習
4	6/27木 PM	技能検定に向けて④	講師による技能検定実技課題のデモンストレーション	講義・演習
5	7/4木 AM PM	技能検定に向けて④	実技試験反復練習	演習
6		技能検定に向けて⑤	実技試験反復練習	演習
7	7/5金 AM PM	技能検定に向けて⑥	実技試験反復練習	演習
8		技能検定に向けて⑦	実技試験反復練習	演習
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
			※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間（0.5単位）を認定する	
			※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間（0.5単位）を認定する	
他教科との関連 園芸装飾 グリーンデザイン		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は単位認定不可となり、補講は行わない。		備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間（1単位）認定する。

2024年度 シラバス (授業細目表)

科目名	資格取得 カラーコーディネーター スタンダードクラス		履修区分	必修	選択
受講対象	1年生 全コース	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	9月～10月	時間数	45	単位数	1.5
授業概要	カラーコーディネーター スタンダードクラスの合格を目指し、色彩の基礎知識を身に付ける。	到達目標	カラーコーディネーター スタンダードクラス合格		
担当教員 プロフィール	菅原奈美 女子美術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程修了。 植物染色、色彩学を専門とし、天然染料の媒染剤の違いによる染め色の傾向などを研究。				
テキスト・教材	カラーコーディネーター検定試験スタンダードクラス公式テキスト プリント教材 新配色カード199a				
成績評価方法	筆記試験100% レポート0% 実技0% 発表0% その他（出席率・授業態度など）0%	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。		

授 業 計 画

回	月日	指導項目	指導内容	備考
1	9/4水 PM	色の分類、PCCS、色の効用	色の学習の基本である三属性やPCCSのカラーシステムについて学ぶ。さらに身近なところでも活用される色の効用について解説する。	講義・演習
2	9/11水 PM	色を美しく見せる色のマジック	色の元となる光。光から生まれる様々な色の減少とその応用事例を解説し、さらに、色を見ず環境を決める照明の重要性について学ぶ。	講義・演習
3	9/18水 PM	色の表示方法、色名と名前の付け方、マンセル表色系	色の表示方法の分類について、JISに採用されている色名とマンセル表色系をメインに学ぶ。	講義・演習
4	9/25水 PM	背景色を上手に使う色見えを変えてみよう	光を色と認識するまでの生理学的な内容を学習する。色の組み合わせで変化する色見え方や視覚効果について解説する。	講義・演習
5	10/2水 PM	配色を知る	美しい配色とは何か、色彩調和論について解説し、色相・明度・彩度・トーンによる配色について学ぶ配色カードやカラーチャートを使い配色の理解を深めさせる。	講義・演習
6	10/9水 PM	配色を使いこなす	ナチュラルハーモニーなどの配色用語や技法を学ぶ。配色カードやカラーチャートを使い配色を行い理解を深める。	講義・演習
7	10/16水 PM	色で売り上げをアップするために配色技法について集中トレーニング	売れる色を生み出すための調査分析方法や、色を開発するプロセスなどを解説。さらに6・7回で学習した様々な配色技法をおさらいし理解を深める。	講義・演習
8	10/23水 PM	模擬問題及び解説	模擬問題を解き理解度を確認する。	
9				
10				
11				
12			※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間（0.5単位）を認定する	
13			※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間（0.5単位）を認定する	
14				
15				
他教科との関連 カラーコーディネート		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は単位認定不可となり、補講は行わない。		備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間（1単位）認定する。

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	資格取得 リテールマーケティング3級		履修区分	必修	選択	
受講対象	1年生 全コース	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	11月～1月	時間数	45		単位数	1.5
授業概要	リテールマーケティング3級の合格を目指し、販売小売業の基礎知識を身に付ける。	到達目標	リテールマーケティング3級合格			
担当教員 プロフィール	武石美則 日本販売士協会認定登録講師。販売事務・計数管理の基礎をわかりやすく解説、授業展開を行う。コンサルティング会社代表取締役であり、経営コンサルティング及び役員・社員向けのビジネスリテラシーの講師を行う。簿記1級・販売士1級取得。					
テキスト・教材	3級リテールマーケティング検定養成講習会ハンドブック 自作プリント 電卓					
成績評価方法	筆記試験100% レポート0% 実技0% 発表0% その他（出席率・授業態度など）0%	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。			

授 業 計 画

回	月日	指導項目	指導内容	備考	
1	11/5火A	小売業の種類①	流通における小売業の基本 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
2	11/12火A	小売業の種類②	店舗形態別小売業の基本的役割 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
3	11/19火A	販売・経営管理①	販売員の法令 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
4	11/26火A	販売・経営管理② 予備試験	計数管理の基本 他 「販売・経営管理」科目免除のための予備試験	講義・演習	
5	12/3火A	マーチャンダイジング①	商品の基本 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
6	12/10火A	マーチャンダイジング②	販売計画・仕入れ計画の基本 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
7	12/17火A	ストアオペレーション①	包装技術の基本 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
8	1/7火A	ストアオペレーション②	ディスプレイの基本 講義内容理解度テスト	講義・演習	
9	1/8水A	マーケティング①	小売業のマーケティングの基本 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
10	1/14火A	マーケティング②	リージョナルプロモーション 他 講義内容理解度テスト	講義・演習	
11	1/15水A	科目別復習①	「小売業の種類」模擬問題 解答・解説・採点	講義・演習	
12	1/21火A	科目別復習②	「マーチャンダイジング」模擬問題 解答・解説・採点	講義・演習	
13	1/22水A	科目別復習③	「ストアオペレーション」模擬問題 解答・解説・採点	講義・演習	
14	1/28火A	科目別復習④	「マーケティング」模擬問題 解答・解説・採点	講義・演習	
15	1/29水A	総合模擬試験	受験直前全科目総合模擬試験 解答・解説・採点	講義・演習	
		※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間（0.5単位）を認定する ※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間（0.5単位）を認定する			

他教科との関連 ショップ会計の基礎知識	欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は 単位認定不可となり、補講は行わない。	備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間（1単位）認定する。
------------------------	--	--

2024年度 シラバス (授業細目表)

科目名	資格取得 NFD3級・2級		履修区分	必修	選択
受講対象	全学年 全コース	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	12月・2月	時間数	45		単位数 1.5
授業概要	花の業界で認知度の高いフラワーデザインの資格、NFD（日本フラワーデザイナー協会）の技術資格試験合格を目指し、デザインにおける基本的な知識と技術を習得する。	到達目標	それぞれが目指す級の合格を目指す		
担当教員 プロフィール	山崎佳代子 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会本部講師。職業訓練指導員。1級フラワー装飾技能士。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。 小池智子 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会本部講師。職業訓練指導員。1級フラワー装飾技能士。技術指導者としての経験と資格をもって、正確な技術指導を行い全員合格を目指す。				
テキスト・教材	NFDフラワーデザイナー 資格検定テキスト				
成績評価方法	筆記試験50% レポート0% 実技50% 発表0% その他（出席率・授業態度など）0%	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験に合格すること。		

授 業 計 画

回	月日	指導項目	指導内容	備考
1	12/24火 AM	試験内容説明 実技演習①	試験内容説明 出題テーマ、支給花材は試験日の1ヶ月前の同日に発表	講義・演習
2	12/24火 PM	実技演習②	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
3	12/25水 AM	実技演習③	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
4	12/25水 PM	実技演習④	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
5	2/4火 AM	実技演習⑤	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
6	2/4火 PM	実技演習⑥	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
7	2/6木 AM	実技演習⑦	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
8	2/6木 PM	実技演習⑧	各級の出題テーマに合わせた実技演習	演習
9				
10				
11				
12			※授業を2/3以上出席したが資格を取得できなかった場合、15時間（0.5単位）を認定する	
13			※出席時数が2/3以下で資格を取得した場合、15時間（0.5単位）を認定する	
14				
15				
他教科との関連 フラワーデザイン		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は単位認定不可となり、補講は行わない。		備考 入学前にすでに資格を取得しているものは、30時間（1単位）認定する。